

第 39 回土木計画学研究発表会（春大会）：2009.6.13～14（徳島大学）
 企画論文部門 セッション討議内容の記録

セッション名：空間統計	
日付：6月13日(土)，セッション時間：18：50～19：50	
オーガナイザー・司会者名（所属）：堤 盛人（筑波大学）	
討 議 内 容	<p>セッション全体：オーガナイザーより、次のような意見があった。</p> <p>空間統計のセッションは今年で3回目となるが、この間、発表件数は横ばいであり、残念ながら、研究者層の厚み増すことができなかつたように感じる。</p> <p>来年度以降、本セッションを設けるかどうかは、現時点では未定であるが、特に若手研究者の参入を図るべく、Workshop 等の企画を検討したい。</p>
	<p>（発表番号）発表者名（所属）：(25) 李 勇鶴（東京大学大学院）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計算時における range の設定方法についての質疑・応答 ・ 残差の空間的な偏りについての質疑・応答 ・ また、路線価そのものから内挿図を作ることに比べての利点が何かについての質疑・応答
	<p>（発表番号）発表者名（所属）：(26)井上亮（東京大学）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ システムの性能向上に伴う取引不動産の特定化とプライバシー保護の考え方についての質疑 ・ 標準的な物件である公示地価の標準地と取引物件における特異性をどうかん考えるかについての質疑 ・ 生の取引データからの内挿は不適切というのが根本の問題意識にあるとの応答
	<p>（発表番号）発表者名（所属）：(27) 村上 大輔（筑波大学大学院）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Voroi 分割に基づく内挿の断絶に関する質疑・応答 ・ 時間地図データを用いた空間内挿の検討に関する質疑・応答
	<p>（発表番号）発表者名（所属）：(28)瀬谷創（(株)パスコ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分析単位を市町村から都道府県等に変えた場合の想定される分析結果の相違に関する質疑・応答 ・ 分析のより詳細な分析と今後の発展の方向性に関する質疑・応答